

# 四谷地区協議会コミュニティ・文化・スポーツ分科会会議録

平成18年度第1回

開催日	平成18年4月14日
出席者	分科会員6名、オブザーバー3名(生涯学習財団職員) 四谷特別出張所長、同主査、担当 計12名
テーマ	委員間の情報・意見交換および「(仮)四谷の3ヶ月情報」の作成について
決定事項	当分科会で作成する「(仮)四谷の3ヶ月情報」は、各団体の新年度事業が6月には確定するため、確定次第すぐに作成することとする。
主な意見等	<p>1. 情報・意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会からの報告 地区協議会の活動PR用のポスター・キャッチフレーズは現在作成中である。</li> <li>・区民会議出席委員からの報告 区民会議では「新宿区におけるコミュニティ」についての指針が固まっていない。 6月25日に全体発表会があるので、その時に「新宿区におけるコミュニティ」の指針がでるはず。</li> <li>・オブザーバーより 生涯学習財団では、子どもからお年寄りまでの、学校を拠点とした住民主体のクラブ作りをサポートしている。</li> <li>・A委員(スポーツ関係担当)から、四谷地区の スポーツ交流推進委員 施設開放運営委員 校庭開放運営委員により行われた意見交換会の報告。 各委員会では情報交換をしていないため、例えば施設開放による団体がどこの誰であるかを、同日、校庭開放しているPTAは把握できていない。 個人情報保護法の関係もあり、本人の了承なく団体を紹介できない。 (施設開放では、利用登録時に公表する・しないを選択させている) 指導員不足の昨今、施設開放を利用している中でレベルの高い団体には、スポーツ交流会の指導者になってほしいのだが。</li> </ul> <p>2. (仮)「四谷の3ヶ月情報」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体の新年度事業は6月中には確定する。 6月中には各団体の事業計画が確定するので、確定次第すぐに作成することとする。</li> <li>(仮)「四谷3ヶ月情報」の内容やスタイルについて、6月までには固めておく。</li> </ul> <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この分科会への子どもたちを取り込みについて 前回提案された子どもたちの取り込みだけでなく、先生も取り込んでコミュニティを広げたい。 学校でもコミュニティ・スクールへの取り組みを考えている。</li> <li>・施設開放の団体の登録条件は「在住か在勤」である。各利用団体ごとの交流は少なく、広く参加者を求めている団体もある。 コミュニティとして考えると、例えば広く参加者を求めず指導者としての活動もしない在勤者だけの団体に、コミュニティの核となる学校施設を無料で貸している現状はいかがなものだろう。</li> </ul>

# 四谷地区協議会コミュニティ・文化・スポーツ分科会会議録

平成18年度第1回

次回の日程	5月24日(水)午後2時から 四谷特別出張所会議室